



No.1 Noodle Restaurant Company

証券コード:9900

山家
りん

第47期 上半期報告書 | 2016年4月1日~2016年9月30日



■株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。第47期上半期のご報告にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

我が国経済は、第2四半期の実質GDPが年率2.2%の成長となるなど政府の経済対策や金融政策の効果は窺われるものの、円高による業績悪化や個人消費の弱さに加え、海外経済の下振れ懸念や英国のEU離脱問題、米国大統領選でのトランプ氏当選、その後の円安など、先行きは依然として不透明な状況となっております。外食産業におきましても、天候不順や人手不足などコスト上昇要因が続く中、低価格志向の流れがマスメディアで取り上げられるなど、厳しい経営環境が続いております。このような中、当社グループは「事業基盤の強化」「収益力の向上」「成長戦略の推進」を基本戦略とする、新中期経営計画に基づき経営に取り組んでまいりました。4月には、コト(体験型)需要への対応に向け、手打ち体験ができる「蕎麦工房サガミ」、大府市役所内に健康食に注力した「サガミ健やか食堂」、7月には国内では無い新しい業態であるとんかつ専門店「かつたに」、名古屋駅徒歩5分のホテル・キャッスルプラザに高価格帯業態「さがみ庭」の2号店を開店し、海外ではベトナム・ホーチミン市に手延べうどん「水山」、生パスタ「JINJIN」の小型業態2店舗を開店いたしました。又、本上半期に「濱町」3店舗を「和食麵処サガミ」として業態転換いたしました。



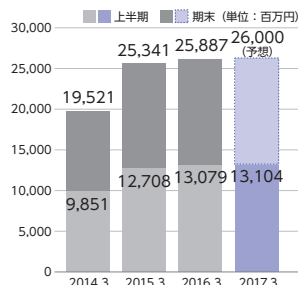
5月26・27日にG7伊勢志摩サミットが開催され、併設された国際メディアセンター内のフードコートにおいて、各国のマスコミ関係者に、そば・伊勢うどん・天ぷらなどを提供いたしました。2015年ミラノ万博に引き続き、日本および地域の食文化を世界に発信することができ、大変有意義な機会となりました。

これからも着実に歩を進めてまいり所存ですので、株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご愛顧、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

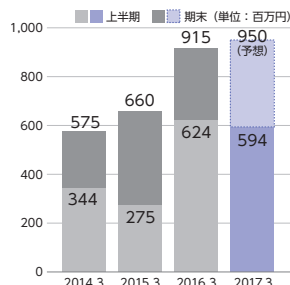
2016年12月

代表取締役社長 鎌田 敏行

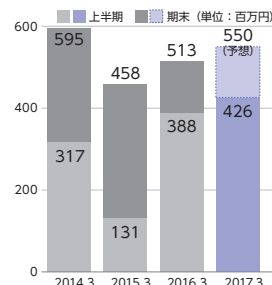
●連結売上高



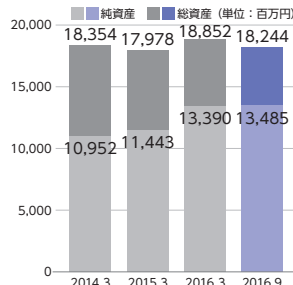
●連結経常利益



●親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益



●連結純資産・連結総資産



“The Healthy-menu Company”

健康志向に対応

■ 上半期の業績と取り組み

Q. 上半期の業績についてお聞かせください。

鎌田 2017年3月期の第2四半期連結業績は、収益面で計画値を大きく上回る結果となりました。

【第2四半期連結業績】			
	実績値	計画値	計画比 (%)
売上高	13,104	13,100	100
営業利益	561	440	127
経常利益	594	455	130
親会社株主に帰属する四半期純利益	426	270	157

(単位:百万円)

これは、季節限定メニューやお持ち帰りメニューの販売強化による和食麵処サガミの客層拡大や客単価上昇と、サガミにて蓄積したノウハウを準主力業態である味の民芸に投入したことによる成果が大きく寄与しております。特に味の民芸は2014年1月のグループ入り直後、3月期から2016年10月期まで32カ月連続（現在も継続中）で既存店の月間売上が前年を上回るなど、非常に良好に推移しております。

業態転換も含め国内事業における新規出店も意欲的に進めており、2016年3月にグループに加わった関東の和食業態 濱町3店舗を本上半期に主力業態の和食麵処サガミに業態転換し、業績は好調に推移しております。その他、4月に愛知県大府市の市役所内に「サガミ健やか食堂」、7月に名古屋駅前のホテル・キャッスルプラザに高級和食業態である「さがみ庭」、新規フランチャイズ



フォーマットとして愛知県一宮市にとんかつ業態「かつたに」を出店いたしました。

■ 経営の改善・改革

Q. 今期から新中期経営計画がスタートしました。重点施策の進捗をお聞かせください。

鎌田 「事業基盤の強化」「収益力の向上」「成長戦略の推進」の3つを基本戦略とし、現在取り組みを進めております。

「事業基盤の強化」については、主力業態の新しいフォーマットでの出店やブランディングをテーマとしており、更なる出店推進のために3名の立地開発専門家を社外から招へいいたしました。出店への取り組みは確実に前進しつつあります。



「収益力の向上」については、厚めにしてきた後方部門人材の営業への投入を推進しているほか、グループ経営の推進、組織効率の向上に取り組んでおり、人材交流、商品開発、共同物流によるグループシナジーの創出を行ってまいりました。各組織の効率向上を現在進めております。

「成長戦略の推進」については、海外事業や小型フランチャイズ事業など、将来の事業規模拡大に繋がる新規取り組みを進めております。7月にベトナムに出店した他、フランチャイズ事業についてはフォーマット構築に向け、課題抽出と対策実施を進めております。

また、当中期経営計画はローリングプランとしており、事業環境の変化に対応しながら、1年毎に計画の見直し・検証・対策・構築を進め、確実な成長に繋がるよう取り組んでまいります。

■海外成長戦略

Q. 海外出店への取り組みをお聞かせください。

鎌田 重点出店地域であるASEAN諸国において、2016年7月にベトナムのホーチミン高島屋内に生パスタ「JINJIN」、手延べうどん「水山」の2店舗を同時に出店いたしました。ベトナムは経済成長と人口の観点に加え、親日国でもあることから業態サガミでも重点地域として取り組んでまいります。

またイタリア・ミラノ市内でのテストマーケティングを4月中旬から約1か月半実施いたしました。昨年のミラノ万博に続き盛況であったことから大きな可能性を感じており、長期テストの準備を進めております。

その他、2016年5月に開催された伊勢志摩サミットにおいては、国際メディアセンターに併設されたフードコートにて4ブースの内2ブースを担当し、各国メディア関係者にそば、伊勢うどん、天ぶらを提供いたしました。今後も引き続き、そばや当社の知名度向上に繋げてまいります。

■企業価値向上

Q. サガミグループブランド化への取り組みについてお聞かせください。

鎌田 本年度より、発信すべき当社の強みを表す言葉として、“The Healthy-menu Company”を掲げました。この由来を簡単に説明申し上げます。

人口1,000万人以上の国の中で日本は平均寿命が男女共に世界一ですが、県別では長野県が男女共に日本一です。長野県は人口10万人当たりのそば店の数が全国1位であり、老いは血管からとも言われる中でそばに含まれるルチンが血管の若さを保つ効果があると言われていたことと、何らかの関係性があるのではないかと考えております。

一方、健康寿命では、同じく人口が1,000万人以上の国において日本が男女共に世界一、日本では男性は愛知県が1番、女性は愛知県が3番です。愛知県の食で特徴的な点の一つは、和食外食費用支出が国内で最大であることです。愛知県で特色ある和食外食としては「なごやめし」があり、何らかの関係性があるのではないかと考えております。

当社は「そば」と「なごやめし」の両方でリーディングカンパニーであることから、“The Healthy-menu Company”という強みがあると言えるのではないかと考えております。

高まる健康志向に対応できるよう、本年は減塩メニューに取り組んだ他、ルチン含有量に優れた韃靼そばの農場と契約し、新たにメニュー化したしました。当社のブランド価値向上に繋がるよう、さらに健康価値に優れた「美味しい」商品の開発に力を入れてまいります。

※平均寿命・健康寿命 関連データ出典：世界保健機関・厚生労働省・総務省等 発表資料より

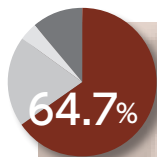
■株主の皆様へ

鎌田 国内においては、人口の減少や高齢化など不安要素が危惧されています。今後、外食市場の規模縮小は免れず、外食業界における合従連衡も起こりうるものと想定しております。競争に勝ち残っていくために、お客様起点の視座をグループ全体で堅持しつつ、時流の変化に対応できる組織作りを進めてまいります。

当社グループは“**No.1 Noodle Restaurant Company**”をビジョンとして掲げ、事業活動を進めております。外食において「そば」を提供する店舗数では日本一(当社調べ)となりました。ただし、麺で言えばラーメンやパスタなどもある上に、先頭集団はまだまだ先を走っている状況にありますので、取り組まなければならないことはまだまだ多いと感じております。事業環境、将来性、グループ状況などをしっかりと見据えながら、柔軟かつ着実に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては今後ともご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

部門別外食事業の状況



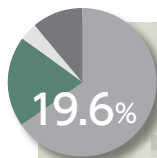
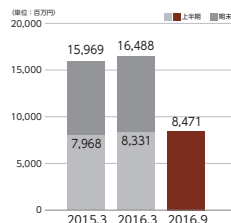
和食麺類部門

8,471 百万円

和食麺類部門では、当社主力業態である「和食麺処 サガミ」において、全店販売促進企画として「料理フェア」を3回実施し、お客様大感謝祭を1回、クーポン配布企画を3回実施したほか、愛知県・三重県・岐阜県・富山県・奈良県・滋賀県で「こだわりテレビCM」を4回放映いたしました。これにより既存店客数は前年同一期間に対して1.8%減、客単価が前年同一期間に対して2.9%増となり、既存店売上高は前年同一期間に対して1.1%増となりました。

なお、当第2四半期末での店舗数は132店舗であります。

■対象店舗



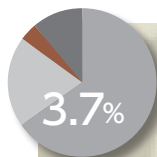
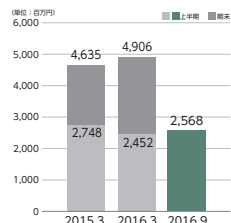
味の民芸部門

2,568 百万円

味の民芸部門では、全店販売促進企画として「料理フェア」を5回実施したほか、お客様大感謝祭を1回実施し、「スクラッチ企画」を5回実施いたしました。

なお、当第2四半期末での店舗数はFC店舗を含み55店舗であります。

■対象店舗



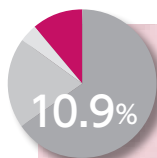
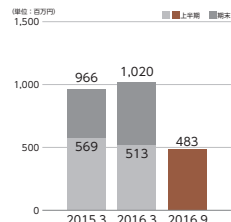
だんどん庵部門

483 百万円

だんどん庵部門では、セルフサービス方式の「だんどん庵」において、全店販売促進企画として「料理フェア」を5回実施したほか、「だんどん祭」を1回実施いたしました。

なお、当第2四半期末での店舗数はFC店舗を含み36店舗であります。

■対象店舗



その他の部門

1,423 百万円

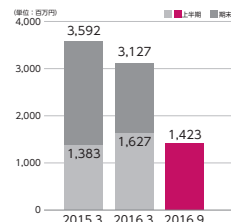
その他の部門では、団集食堂「あいそ家」において、「割引券配布企画」を5回実施したほか、大型セルフうどん店「製麺大学」においては、「割引券配布企画」を5回実施いたしました。

国内店舗関係では、「サガミ健やか食堂」(4月)を大府市役所に、「さがみ庭 キャッスルプラザ店」(7月)を名古屋駅前のホテル・キャッスルプラザに出店し、とんかつ専門店「かつたに 一宮尾西店」(7月)を出店いたしました。

海外店舗関係では、ベトナムに「水山 ホーチミン高島屋店」(7月)、[JINJIN] ホーチミン高島屋店(7月)を開店いたしました。

なお、当第2四半期末での店舗数は44店舗であります。

■対象店舗



連結財務諸表 (要約)



■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当上半期末 2016年9月30日現在	前期末 2016年3月31日現在
資産の部		
流動資産	4,628	5,174
固定資産	13,615	13,677
有形固定資産	9,343	9,248
無形固定資産	1,045	1,076
投資その他の資産	3,226	3,352
資産合計	18,244	18,852
負債の部		
流動負債	3,183	3,516
固定負債	1,575	1,944
負債合計	4,759	5,461
純資産の部		
株主資本	13,413	13,291
資本金	7,178	7,178
資本剰余金	4,280	4,280
利益剰余金	2,140	1,846
1 自己株式	△185	△14
その他の包括利益累計額	70	99
非支配株主持分	0	0
2 純資産合計	13,485	13,390
負債・純資産合計	18,244	18,852

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当上半期 2016年4月1日から 2016年9月30日まで	前上半期 2015年4月1日から 2015年9月30日まで
売上高	13,104	13,079
売上原価	4,037	4,029
売上総利益	9,067	9,050
販売費及び一般管理費	8,505	8,455
営業利益	561	595
営業外収益	38	43
営業外費用	5	14
経常利益	594	624
特別利益	2	0
特別損失	54	135
税金等調整前四半期純利益	541	489
法人税、住民税及び事業税	96	115
法人税等調整額	18	△14
四半期純利益	427	387
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△0
3 親会社株主に帰属する四半期純利益	426	388

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当上半期 2016年4月1日から 2016年9月30日まで	前上半期 2015年4月1日から 2015年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	591	307
投資活動によるキャッシュ・フロー	△317	△469
4 財務活動によるキャッシュ・フロー	△696	679
現金及び現金同等物に係る換算差額	△41	5
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△463	523
現金及び現金同等物の期首残高	3,968	3,298
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,504	3,821

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

① 財務のポイント

- 1 自己株式：** 自己株式は△185百万円と前連結会計年度末に比べ、171百万円の減少となりました。これは主に「株式給付信託(BBT)」の信託契約に基づき自己株式134,300株(170百万円)の取得によるものであります。
- 3 親会社株主に帰属する四半期純利益** 親会社株主に帰属する四半期純利益は426百万円となりました。これは主に当社グループでは主力業態である「和食麺処サガミ」「味の民芸」の業績が堅調に推移した他、グループシナジーの創出を進めた結果、利益面の改善がみられたことによるものであります。

- 2 純資産：** 純資産は13,485百万円と前連結会計年度末に比べ、94百万円増加となりました。これは主に利益剰余金294百万円の増加と自己株式取得による171百万円の減少によるものであります。
- 4 財務活動による：** 財務活動の結果減少した資金は696百万円となりました。これは主に借入金の返済による支出295百万円と自己株式の取得による支出171百万円によるものであります。

「さがみ庭・キャッスルプラザ店」オープン

2016年7月15日に名古屋駅前桜通り・ユニモール地下街11番右階段出口正面のホテル・キャッスルプラザの地下1階に日本料理「さがみ庭・キャッスルプラザ店」をオープンいたしました。

観光、ビジネス、各種団体のお客様のご利用も期待されることから、サガミの味を国内外に広く訴求できる重要店舗として位置づけ、サガミグループのフラッグシップ店として、国産活きメウナギを店内で焼き上げるうなぎ料理、飛騨牛などの国産牛を使用した牛しゃぶ等、四季折々こだわりの素材を使用した質の高い料理、おもてなしを提供しております。お席につきましても、総席数96席と広く、個室や20名様が入れるお座敷などのご用意がございます。周囲を気にせずゆったりとお食事をお楽しみいただけますので、ぜひご来店くださいませ。



大徳寺弁当



なごやめしコース

新品種『満天きらり』を使用した韃靼そばを販売

2016年10月12日より新品種である北海道産『満天きらり』を使用した、韃靼そばを販売いたしました。当社は、外食におけるそばのリーディングカンパニーであり、高まる健康志向を背景に健康価値に優れるそばの開発に取り組んでまいりました。

『満天きらり』は、韃靼そばの苦みを克服した日本開発の品種であり、ポリフェノールの一種である機能性成分ルチンがふつうのそば品種の約100倍含まれています。またルチンは、心臓疾患や動脈硬化、高血圧など、生活習慣病に役立ち、高血圧の改善や血糖値の回復作用があるといわれています。



大海老天韃靼そばと石挽そば

生産者の株式会社神門は、そばの一大産地である北海道の紋別郡雄武町に位置し、2016年度「第8回耕作放棄地発生防止・解消活動表彰」において、韃靼そばの新品種『満天きらり』を地域振興作物として定着させ、広大な耕作放棄地を韃靼そばの生産拠点に生まれ変わらせたことが評価され、農林水産大臣賞を受賞した事業主です。耕作放棄地をよみがえらせ、地域の活性化に貢献するというその経営方針は、食文化や企業を通じて地域社会やお客様に奉仕するという当社の経営理念にも通じることから契約の運びとなりました。





(2016年9月30日現在)

■会社概要

商号	株式会社サガミチェーン
設立年月日	1970年(昭和45年)3月4日
資本金	7,178,109,149円
従業員数	586名
本社	名古屋市守山区森孝一丁目1709番地
店舗数	267店舗
グループ企業	味の民芸フードサービス株式会社 株式会社ディー・ディー・エー 株式会社サガミフード 株式会社サガミマイスターズ 株式会社サガミサービス サガミインターナショナル株式会社 SINGAPORE SAGAMI PTE.LTD. BANGKOK SAGAMI CO.,LTD. NADEERA GLOBAL CO.,LTD. VIETNAM SAGAMI JOINT STOCK COMPANY

■役員

代表取締役社長	鎌田 敏行
代表取締役専務	伊垣 政利
取締役	長谷川 喜昭
取締役	伊藤 修二
取締役	長屋 昇
取締役	千住 憲夫(社外)
取締役	遠藤 良治(社外)
常勤監査役	神田 敏行
監査役	神谷 俊一(社外)
監査役	福井 秀剛(社外)

(注) 1. 取締役 千住憲夫および遠藤良治の両氏は、「会社法」第2条第15号に定める社外取締役であります。
2. 監査役 神谷俊一および福井秀剛の両氏は、「会社法」第2条第16号および第335条第3項に定める社外監査役であります。

■株式情報

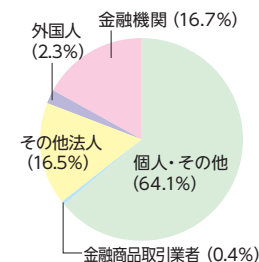
1. 発行可能株式総数	74,630,000株
2. 発行済株式総数	26,501,784株
3. 株主数	14,839名
4. 大株主	

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
昭和産業株式会社	1,194	4.5
アサヒビール株式会社	1,032	3.9
株式会社愛知銀行	923	3.5
北村昌夫	534	2.0
栗本美子	460	1.7
サガミ共栄会	456	1.7
岩月康之	450	1.7
株式会社昭和	433	1.6
第一生命保険株式会社	399	1.5
大嶋つき子	375	1.4

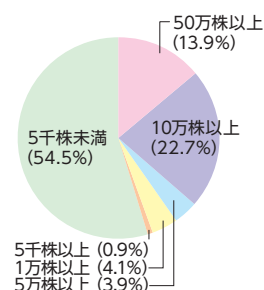
(注) 1. 持株比率は自己株式を控除して算出しております。
2. 当社は、自己株式として15,082株を所有しております。
3. 株式給付信託(BBT)導入のため設定した資産管理サービス信託銀行株式会社(信託B口)が所有する当社株式134,300株は上記自己株式に含まれておりません。

5. 株式分布状況

①所有者別分布



②所有株式数別分布



店舗ネットワーク

(2016年9月30日現在)

当社グループは、和食麵処「サガミ」「味の民芸」「あいそ家」「どんどん庵」「水山」「製麺大学」「サガミ村」「陣屋サガミ」「盛賀美」「さがみ庭」「さがみ」「まるど食堂」「びんむぎ」「JINJIN」「濱町」「健やか食堂」「Dela PASTA Kitchen」「かつたに」を展開しております。また海外はタイ王国のバンコク、インドネシアのジャカルタ、ベトナムのホーチミンに展開しております。



合計267店舗

ASEAN諸国3か国目となるベトナムに2店舗出店

2016年7月30日に、ベトナムのホーチミン市内に新設された「ホーチミン高島屋」の地下2階に手延べうどんの「水山」、生パスタの「JINJIN」を各1店舗開店いたしました。

サガミ

132店舗



和食の原点とも言えるそば、うどんのおいしさを中心にして独自のチェーン展開を行ってきた「サガミ」。より気軽に、楽しく「和」のおいしさを味わって戴くため私たちが選んだのは、全店直営というスタイル。それは経営思想はもちろん、私たちが目指す最大限のおもてなしを、店舗運営の隅々にまで行き届かせるためのもの。もちろんそこに確立されているのは、店舗のデザインに始まり、接客スタイル、メニュー構成、営業時間にいたるまで、すべてはおお客様の声に応え、より喜ばれるために築き上げてきた有形、無形の「サガミ」らしさの集積です。



味の民芸

55店舗



首都圏を中心に店舗展開しております。伝統の製法「手延べうどん」と和食の原点「手づくりだし」のおいしさを民芸の心あふれるくつろぎ空間でお楽しみ戴けます。

あいそ家

9店舗



カジュアルなお店がコンセプト。毎日でも来店して戴けるお店、家庭の食卓と同じ感覚で利用してもらえるお店・・・そんな身近なお店をイメージしております。

どんどん庵

35店舗



セルフ方式の麺類店を展開しております。メニューは「うどん」「きしめん」「そば」「丼」を中心に「天ぷら」や「おにぎり」などご用意しております。一部店舗においては、あんかけスパゲッティの提供や、夜限定でちよい呑み処「どん呑み」を営業しております。

とんかつ専門店「かつたに」

1店舗



2016年7月15日に、東海北陸自動車道尾西ICを降りてすぐの西尾張中央道沿いに開店いたしました。「和食屋が作った本格派とんかつ専門店」をコンセプトに、こだわりのとんかつをお手頃な価格で提供しております。また、お持ち帰り専用メニューも多数ご用意しております。

■株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	公告方法	電子公告 事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
定時株主総会	毎年6月下旬	上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第一部 名古屋証券取引所 市場第一部
配当金受領株主確定日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日	インターネット ホームページ	http://www.sagami.co.jp/
基準日	定時株主総会関係 毎年3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。		
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料) ○株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。 電話 (通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部) 0120-684-479 (大阪証券代行部) インターネットホームページ http://www.tr.mufig.jp/daikou/		

■株主優待のご案内

- ・1,000株以上保有の株主様※1
年間3万円分(消費税を含む)の株主優待食事券(1万5千円を年2回)を贈呈
- ・500株以上1,000株未満保有の株主様※2
20%割引券を年間10枚(5枚を年2回)贈呈
- ・100株以上500株未満保有の株主様※2
20%割引券を年間4枚(2枚を年2回)贈呈



《 権利確定日: 毎年3月31日、9月30日 》
《 発送予定: 毎年6月下旬、12月中旬 》

- ※1 1回の利用額に制限がなく、「サガミ」「味の民芸」「あいそ家」「どんだん庵」「水山」「製麺大学」「サガミ村」「陣屋サガミ」「盛賀美」「さがみ庭」「さがみ」「まるど食堂」「びんむぎ」「JINJIN」「Dela PASTA Kitchen」「濱町」「健やか食堂」「かつたに」「蕎麦工房 サガミ」全店でご利用いただけます。
- ※2 1枚につき、割引上限金額は3,000円(税込)となります。
株主優待券を含む他の券との併用はできません。
ご飲食代金にのみご利用いただけます。
「どんだん庵」「水山」「製麺大学」「JINJIN」「サガミ村」「Dela PASTA Kitchen」「びんむぎ」「健やか食堂」においては、20%割引ではなく、お一人100円(税込)割引とさせていただきます、1枚で4名様までご利用いただけます。

株式会社サガミチェーン

〒463-8535 名古屋市守山区森孝一丁目1709番地
電話 (052) 771-2126

